

令和4年度 小山市立絹義務教育学校の学校経営について

令和4年4月1日

1 学校教育目標

◎ 自分の考えをもち、進んで学習できる児童生徒	[知]
◎ 心豊かで、よりよく人と関わることができる児童生徒	[徳]
◎ 健康で、たくましく根気強い児童生徒	[体]

2 学校経営方針

<p>(1) 基礎基本の習得と学習意欲の高揚に力を入れ、「確かな学力」の向上を図る。</p> <p>(2) 基本的な生活習慣の育成に力を入れ、「心の教育」の充実を図る。</p> <p>(3) 健康で安全な生活習慣の育成に力を入れ、健康の増進と体力の向上を図る。</p> <p>(4) 家庭・地域と連携し、地域とともにある学校づくりを推進する。</p>

3 学校経営方針にもとづく努力点と具体策

(1) 基礎基本の習得と学習意欲の高揚に力を入れ、「確かな学力」の向上を図る。

努力点	具体策
○基礎基本の習得と自ら学びに向かう意欲・態度の育成	○子どもの学ぶ意欲の高揚、学びの系統性等を意識した、わかる授業への改善・充実 ○基礎基本の定着を目指した、授業と家庭学習の連携

(2) 基本的な生活習慣の育成に力を入れ、「心の教育」の充実を図る。

努力点	具体策
○思いやりのある温かな集団づくり	○全学年を通じたあいさつ運動の推進 ○家庭と連携・協力した生活指導の充実

(3) 健康で安全な生活習慣の育成に力を入れ、健康の増進と体力の向上を図る。

努力点	具体策
○家庭と連携・協力した健康教育・安全教育の推進	○自他の生命尊重と危機管理能力の育成 ○家庭での望ましい生活習慣の定着化（食事、睡眠、情報端末の使用等）

(4) 家庭・地域と連携し、地域とともにある学校づくりを推進する。

努力点	具体策
○地域への理解・協力・支援体制の確立	○積極的な情報発信と交流の推進（情報伝達手段の活用、 <u>地域行事への参加等</u> ） ○学校運営協議会における熟議の充実と地域（PTA、後援会、同窓会等）との協働体制の確立

4 めざす学校像、児童生徒像、教職員像

(1) めざす学校像

- 児童生徒一人一人が、明るく、楽しく、学び合える学校
- 児童生徒一人一人が、自らの居場所を実感できる学校
- 児童生徒一人一人が、元気に生き生きと活動できる学校
- 家庭や地域と共に歩み、信頼され、愛される学校
- 教職員にとって、教える喜びや働く意欲に満ちた学校

(2) めざす児童生徒像

- 自分の考えをもち、進んで学習できる児童生徒
- コミュニケーション能力を身につけ、よりよく人と関わる児童生徒
- 目標をもち、最後まであきらめずにがんばることができる児童生徒

(3) めざす教職員像

- 明るく前向きで、資質・能力の向上に努める教職員
- 小・中の学校文化を乗り越え 互いによさを出し合い、支え合い、組織的に取り組む教職員
- 地域・家庭と協働し、児童生徒の心身の健康安全に常に気配りができる教職員